

高知県工業技術センターだより

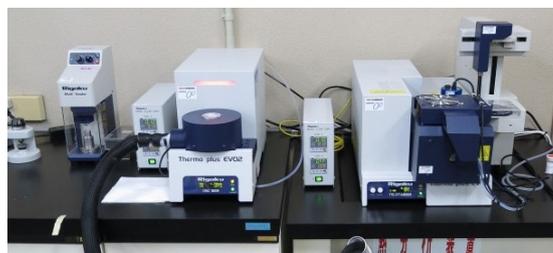
▶ 更新設備のご紹介 資源環境課

公益財団法人 JKA の補助事業「平成 29 年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により、資源環境課に熱分析装置及びデジタルマイクروسコーブを導入しました。

熱分析装置

分析機器 | 資源環境課

熱分析装置では、試料を加熱した時の温度や重量の変化を測定することで、試料にどのような変化（融ける、蒸発する、分解する）が起こっているのかを知ることができます。また、導入された装置にはカメラが内蔵されており、測定中の試料の変化を直接観察することもできます。



使用例

- ・ 試料の変色、発泡が始まる温度の把握→製品不良対策に
- ・ 低温（最低-50℃）での物性測定→特徴ある食品の開発に
- ・ DSC を用いた比熱測定→新規材料の開発やシミュレーション用データの測定に

機器の仕様

- 【メーカー】 (株)リガク
 【型 式】 Thermo Plus Evo2

【スペック】	
TG-DTA	DSC
測定温度範囲：室温～1500℃ 最大昇温速度：100℃/min (室温～1000℃) 試料量：最大 1g TG レンジ：±250mg TG 分解能：0.1μg DTA レンジ：2000μV	測定温度範囲：-50℃～500℃ 最大昇温速度：20℃/min RMS ノイズレベル：0.5μW

デジタルマイクロスコープ

分析機器 | 資源環境課

デジタルマイクロスコープは、試料の形状、表面の状態を拡大して観察する装置です。光学顕微鏡に比べ、ステージに乗らないサンプルの観察ができる、画像がモニターに映し出されるため多人数でカラー画像をリアルタイム観察できる、画像をデジタル処理しているので試料の観察面すべてに焦点の合った画像を得ることができるなどの優位性があります。



使用例

- ・ 機械部品の微小な凹凸サイズや表面平滑性の計測
- ・ 機械部品、金属素材、電子基板、プラスチックの不良箇所の観察
- ・ 食品系異物の形状観察
- ・ 表面の平面的な計測や立体形状の計測

機器の仕様

- 【メーカー】 株式会社キーエンス
 【型 式】 VHX-6000
 【スペック】 倍率 1倍～2000倍
 共焦点画像撮影、2次元計測、3次元計測ほか

▶ お問い合わせは資源環境課（088-846-1651）まで



これらの装置は競輪の補助を受けて導入しました。

お気軽にお問い合わせください。

088-846-1111

受付時間 平日 8:30 ~ 17:15



最新情報はホームページをご覧ください。

ホームページの更新情報はメールニュースでもご確認いただけます。

HP: <http://itc.pref.kochi.lg.jp/> Mail: 151405@ken.pref.kochi.lg.jp



メール送信に
ご利用ください。